

With You!あなたと共に

DV・性暴力・性虐待の被害のない、女性や子どもたちが安心して生きられる社会をつくるために、また、被害を受けた女性や子どもたちが安心して声をあげられる社会をつくるためにこの講座を届けます。

会場 久留米市男女平等推進センター 210・211 研修室

イラスト：#michicoist



子どもを性虐待・性被害から守る

日時 11月6日(日) 10時~12時
講師 福岡県少年サポートセンター
少年育成指導官 安永智美さん

福岡県警察少年課少年健全育成室課長補佐として、県内5箇所の少年サポートセンターを統括。少年育成指導官。

96年に少年非行やいじめ、不登校など様々な少年問題に対応する少年育成指導官に転身。現在、子どもを犯罪の被害者にも加害者にもしないための少年相談や立ち直り支援、補導活動、講演などを行っている。また、(独)科学技術振興機構社会技術研究開発センター研究開発プロジェクト「子どもを犯罪から守るための多機関連携モデルの提唱」(研究代表者:石川正興早稲田大学法学学術院教授・社会安全政策研究所所長)の研究協力者として活動した。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を減らし三密を避けるなどの対策をとって実施します。
なお、状況により内容、日程を変更することがあります。

- 対象 関心のある人
定員 養成講座受講者以外は30人 先着順
- 受講料 無料
一時保育、手話通訳、要約筆記も無料
11/6の講座は、10/26までに、
11/20の講座は、11/10までに要予約
- 申し込み 久留米市男女平等推進センターへ

事業 11月12~25日の2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です。11/20の講座は、久留米市のパープルリボンキャンペーン2022の一環として実施します。

DV・性暴力がもたらす トラウマの影響

日時 11月20日(日) 10時~12時
講師 NPO法人レジリエンス
代表 中島幸子さん

NPO法人レジリエンス代表、米国法学博士、社会福祉学修士。

暴力被害にあった経験をきっかけに、トラウマの影響、被害者支援等について学び、米国の大学院にて法学博士号、ソーシャルワーク(社会福祉学)修士号を取得。

2003年、日本で「レジリエンス」を結成、暴力の影響を理解しトラウマに対応する方法を学ぶための「こころのcare講座」をスタート。当事者としての視点と支援者としての経験を踏まえ、毎年、DVや性暴力被害、トラウマの影響、解離、被害者支援に求められることなどをテーマに、全国各地で多数の講演を行う。

主な著書に「性暴力その後を生きる」、「マイ・レジリエンス ト라우マとともに生きる」、共著に「傷ついたあなたへ<1>、<2>」等。

久留米市男女平等推進センター
〒830-0037
久留米市諏訪野町 1830-6 えるピア久留米内
TEL 0942-30-7800
FAX 0942-30-7811
Email danjo-c@city.kurume.lg.jp



申込フォーム

主催：久留米市
受託・実施 S・ぱ〜ぷるリボン